

朝霞市では、にんじんを「シティ・セールス朝霞ブランド」に設定し、県内でも有数の出荷数を誇ります。11月29日(日)に産業文化センターで開催する朝霞農業祭ではにんじんをはじめとした農作物の展示・販売を行います。詳しくは、4ページをご確認ください。

目次

CONTENTS

- 2 あさかのミドリ ～わくわく田島緑地～
- 3 ふるさと納税
- 4 フレッシュあさか
- 5 消費者情報アンテナ
- 6 市職員の給与状況、人生会議を知っていますか
- 7 児童虐待防止推進月間、ヤングケアラー月間
- 8 議会だより

- 16 市長からの手紙、朝霞市健康まつり
- 17 情報 BOX
- 29 ようこそ!あさかの生涯学習へ
- 34 わたくしたちの健康
- 35 みんなすこやか、市民伝言板
- 36 PHOTO NEWS



朝霞市キャラクター
ぼぼたん

あさかのミドリ ～わくわく田島緑地～

☎/みどり公園課 ☎463-0374

市では、令和8年3月に改訂されたみどりの基本計画で、荒川や新河岸川流域を広域的なみどりのネットワークを構成する重要な「みどりの核・拠点」として位置付けています。この区域の中にあるのが「わくわく田島緑地」です。名称は公募により平成22年に決定しました。

この場所は、黒目川と新河岸川が合流する荒れた河川敷を「変えたい!」との思いから、「わくわく新河岸川みどりの会」の皆さんにより整備されました。

現在もわくわく田島緑地は、花壇の手入れや樹木のせんてい、広場の管理など、ボランティアの皆さんによる活動で保たれています。春の安行桜や秋のコスモスなど四季折々の草花、樹木だけではなく、シラサギ、アオサギ、カルガモやカワセミなどといった鳥類や、クチボソ、エビ、トンボ、バッタなどの生き物類も多く生息し、散策や子どもたちの遊び場として、人々の憩いの場所として親しまれています。

朝霞水門のほか天气が良ければスカイツリーや初日の出を見るにも最適なスポットです。黒目川の遊歩道からも行けるので、景観を楽しみに、ウォーキング、ランニングがてら訪ねてみてください。



作業風景



わくわく田島緑地から見る
朝霞水門と初日の出



市ホームページ
(緑地のボランティア)

